年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（１学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅰ（コース）

教 科： 外国語　　科 目： 論理・表現Ⅰ（コース）　　単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 F 組～ G 組

教科担当者： （ 子組・栗原 ）（ 組・栗原 ）

使用教科書： （ FACTBOOK (English Logic and Expression (明昌書店)　　）

教科： 外国語　　必須科目

【 知 識 及 び 技 能 】外国語の音声・語彙・表現・文法・言語の働きや他の言語を通じ、これらの知識を用いて話し、聞く、読む、書くことによる実際のコミュニケーション場面において効果的や意味、状況に応じて適切に活用する技能・技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションをとる３技能・理解・伝聞などに応じて、目的や問題解決や会話場面についての情報や意見、考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図や考えや感情等を的確に理解し、これらを活用して適切に表現しあったりするなどを通じている。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の学習に進んで取り組むとともに、聞きながら、読みながら、話しながら、書きながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目： 論理・表現Ⅰ（コース）　　必須科目

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・外国語の音声を聞くこと、言語の働きや意味などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けることができる。 ・外国語の音声、語彙・表現、文法の、文脈・場面などを理解し、コミュニケーションを図る際に必要な技能を身に付けることができる。	・音声・文字・絵文字などで、場面や話題について、簡単な言葉や表現を使って、相手に伝えたり相手・音声や意味を理解する。 ・外国語で聞いたり読んだりしたことを活用した簡単なやりとりをしたり、自分の考えや気持ちを伝えたり、相手の考えや気持ちを理解する。 ・簡単な言葉や表現を使って、自分の考えや気持ちを伝えたり、相手の考えや気持ちを理解しようとする。	・外国語で聞いたり読んだりして、相手や考えなどを理解することができる。 ・外国語の学習を通じて、音声や文字表記に進んで取り組むとともに、聞いたり、読んだりしたことを用いてコミュニケーションを図ろうとする。 ・音声や表現を通じて、聞きながら、読みながら、書きながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。 ・外国語の学習を通じて、言語や文化に関心をもち、外国語を用いて表現しようとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	時数	評価規準	評価方法	知・技	思・判・表	主体的に学習に取り組む態度
Unit 0 【知識及び技能】 「文の構造」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の事実に適切な位置をとることができる。また、多様な表現を用いて、理由を述べることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・質問する ・分類する ・比較する □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・英語の様々なこの構想を理解している。 ・学んだ知識を用いて「おしたいを知るための会話をする」時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の正確や状況を理解し、適切な表現を用いて、記憶した、理由を述べたりして書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、自己紹介について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Unit 1 【知識及び技能】 「時を表す表現」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の状況などにて、調べたり比べたりすることができる。また、物事の状況などを理解し、理解を必ずることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・確認する ・調べる ・時を表す表現 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「時を表す表現」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「話したり」時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の状況や状況を理解し、適切な表現を用いて、理解した状況について、調べたり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、手段を状況について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Unit 2 【知識及び技能】 「比較」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の状況などにて、調べたり比較したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・説得する ・比較する ・定了形 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「定了形」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説得」や「比較」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の状況や状況を理解し、適切な表現を用いて、理解した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、時刻や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Thinking Logically 1 【知識及び技能】 Unit 1-2の内容を理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と自分自身のことを照らし合わせ、自分の時へ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・意見を示す ・理由を述べる □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明瞭に伝す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自身の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、構文や表現について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
定期考査	【知識・技能】【思考・判断・表現】の観点を筆記テストにて確認する。						筆記テストを実施する。	〇	〇	〇
Unit 3 【知識及び技能】 「動詞句」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の立場を理解し、説明したり、理由したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・説明する ・勧める ・動詞句 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「動詞句」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「勧め」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Unit 4 【知識及び技能】 「受動態」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の状況などにて、説明したり、紹介したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・説明する ・紹介する ・受動態 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「受動態」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「紹介」するときの表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の状況や状況を理解し、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Thinking Logically 2 【知識及び技能】 Unit 3-4の内容を理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と社会全体のことを結び付け、自分の時へ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・意見を示す ・理由を述べる □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明瞭に伝す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自身の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
定期考査	【知識・技能】【思考・判断・表現】の観点を筆記テストにて確認する。						筆記テストを実施する。	〇	〇	〇
Unit 5 【知識及び技能】 「不定詞」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の状況などを理解し、問題解決したり、解決したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・問題解決する ・解決する ・不定詞 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「不定詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「問題解決」や「解決」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の状況や状況を理解し、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Unit 6 【知識及び技能】 「動名詞」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の立場や状況を理解し、説明したり、紹介したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・表現する ・説明する ・動名詞 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「動名詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「表現」や「説明」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Unit 7 【知識及び技能】 「分詞」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の立場や状況を理解し、説明したり、感動の気持ちを伝えたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・説明する ・感動を伝える ・分詞 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「分詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「感動」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の立場や状況を理解し、状況に応じて適切な表現を用いて、説明したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Unit 8 【知識及び技能】 「比較」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の状況などを理解し、比較したりしながら紹介したり、表を見ながら説明したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・比較・紹介する ・表の説明・説明する ・比較 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「比較」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「比較・紹介」や「説明・説明」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の状況や状況を理解し、それを話したり書いたりして確認している。また物事の状況などを理解し、適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Thinking Logically 4 【知識及び技能】 Unit 5-8の内容を理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と自分自身のことを照らし合わせ、自分の時へ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・ことを定義の使用 ・賛成・反対する（ディベート） □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明瞭に伝す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自身の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
定期考査	【知識・技能】【思考・判断・表現】の観点を筆記テストにて確認する。						筆記テストを実施する。	〇	〇	〇
Unit 9 【知識及び技能】 「関係詞節とその他の節」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事を理解し、説明したり、話し合ったりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・説明する ・希望を述べる ・関係詞節とその他の節 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「関係詞節とその他の節」を理解している。 ・学んだ知識を用いて説明するときや希望を述べるときの表現を適切に運用することができる。 【思考・判断・表現】 物事の状況を理解し、適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Unit 10 【知識及び技能】 「不定詞」について理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 物事の状況や立場を理解し、説明したり、問題解決に向けた話合いをしたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・説明する ・問題を解決する ・仮定法 □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・「不定詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「問題解決」、そして仮定の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 物事の状況や立場を理解し、適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
Thinking Logically 5 【知識及び技能】 Unit 9-10の内容を理解し、学んだ知識を踏まえて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と自分自身のことを照らし合わせ、自分の時へ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	□指導項目 ・意見を提案した意見などを書く ・ペアを立てて話し合う（ディスカッション） □使用教材 □使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	〇	〇	〇	〇	〇	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明瞭に伝す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自身の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き現を聞きながら、適切な表現を用いて、理由や構文について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	〇	〇	〇
定期考査	【知識・技能】【思考・判断・表現】の観点を筆記テストにて確認する。						筆記テストを実施する。	〇	〇	〇